



このような生徒を
育てます

積極的にIT技術を学び、豊かな知性を持ち、リーダーシップを発揮して社会に貢献できる人材を育成します。

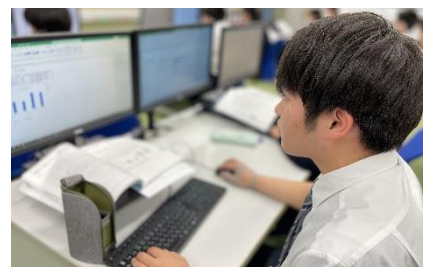
このような教育活動をおこないます

- ・労働人口の減少を補えるICT技術者の基礎を育成します。
- ・既成技術をより人に優しく、万人に扱えるように改善する技術者を育成します。
- ・人間の仕事をより軽減できるよう、推進していく人材を育成します。

ICT機器のアプリケーションの仕組みを理解し、将来、必要とされるプログラムを考察します。

そのためのプログラミング基礎知識をPC、タブレット等で学びます。

- ・総合実践等の科目を通じて、表計算、データベース、プレゼンテーションを学びます。
- ・プログラミング等の科目を通じて、人間の仕事をコンピュータに代替していく基礎を学びます。
- ・機械がやるべき仕事を発見し、その機械に指示を出せる能力を養成します。
- ・目標となる資格取得、部活動大会を設定し、PDCAサイクルを実践する。



2023年度在校生
資格取得状況

資格取得を目標とした授業を幅広く展開しています。

高校生では難問と言われる国家試験（基本情報技術者・応用情報技術者）の合格者を輩出しています。

| 資格名 | 令和6年3月1日現在 取得状況 |
|----------------|---------------------------|
| 情報処理技術者(国家試験) | 応用情報 1人 ・基本情報 3人 ・ITパス 9人 |
| 情報処理検定 | 1級ビジネス情報・プログラミング部門 50人 |
| | 2級ビジネス情報・プログラミング部門 346人 |
| | 3級 380人 |
| 簿記実務検定 | 1級(会計)(原価) 61人 ・2級 173人 |
| | 3級 367人 |
| ビジネス計算実務検定(電卓) | 1級 76人 ・2級 290人 ・3級 350人 |
| ビジネス文書実務検定 | 1級 23人 ・2級 148人 ・3級 289人 |